

K形及びK F形継手用押輪仕様書
(JIS G 5527⁻¹⁹⁹⁸ 附属書抜粋)

1. **適用範囲** この仕様書は、JIS G 5526 で規定するダクタイル鋳鉄管及び JIS G 5527 で規定するダクタイル鋳鉄異形管のK形及びK F形継手に用いる押輪について規定する。

2. **引用規格** 次に掲げる規格は、この仕様書に引用されることによって、この仕様書の規定の一部を構成する。これらの規格は、その最新版を適用する。

JIS G 5502	球状黒鉛鋳鉄品
JIS G 5526	ダクタイル鋳鉄管
JIS G 5527	ダクタイル鋳鉄異形管

3. **材料及び機械的性質** 押輪の材料及び機械的性質は、JIS G 5527 の FCD(420-10)又は JIS G 5502 の FCD 400-15、FCD 450-10 に適合するものでなければならない。

4. **形状、寸法及びその許容差** 押輪の形状、寸法及びその許容差は、付図による。
なお、形状及び寸法の検査は、適切な測定器具又は限界ゲ - ジなどを用いて全数行う。

5. **塗 装** 押輪の塗装は、JIS G 5527 による。

6. **外 観** 押輪の外観は、目視で全数行い、鑄ばり、鑄巣、その他の有害な欠陥があってはならない。ただし、軽微なきずなどは、溶接又は樹脂充てん材で補修を行うことができる。

7. **試 験** 押輪の引張試験及び硬さ試験は、JIS G 5527 に準じる。ただし、硬さ試験は、疑義が生じた場合に行う。

8. **表 示** 押輪には、見やすい場所に、次の事項を鑄出し、打刻などで表示する。

- a) Dの記号
- b) 製造年（西暦の下2けた）
- c) 製造業社名又はその略号
- d) 呼び径